

「にっこり安心プラン」の進捗状況等について

◎趣旨

「にっこり安心プラン（宇都宮市高齢者保健福祉計画・宇都宮市介護保険事業計画）」に基づく、令和6年度の実施状況をとりまとめたことから、その内容について報告するもの

令和7年10月28日
保健福祉部 高齢福祉課

1 計画の進捗管理について

〔基本的な考え方〕

- ・ 現行計画（令和6～8年度）」の全ての計上事業について評価を実施
- ・ このうち、**基本目標の達成に大きく寄与する「主要事業」と「自立支援・重度化防止に資する事業」**について報告を行う。

<p>基本目標1(自助) 健康で生きがいのある豊かな生活の実現</p>	<p>基本目標2(互助) 地域で支え合う社会の実現</p>
<p>主要事業&自立支援・重度化防止に位置付けた事業 ⇒ 本会議に付議</p>	
<p>基本目標3(共助) 介護サービスが創る笑顔あふれる社会の実現</p>	<p>基本目標4(公助) いつまでも自分らしさを持ち、自立した生活の実現</p>

令和6年度の取組結果について

健康で生きがいのある豊かな生活の実現

成果指標		基準値(R4)			目標値(R8)	
ほぼ毎日外出している高齢者の割合		31.7%			35.6%	
達成率		A(100%)	B(70~99%)	C(~69%)	合計	
全体		19	10	3	32	
主要事業		1	4	0	5	
自立支援・重度化防止		2	2	2	6	

主要事業

- 健康ポイント事業
- 地域介護予防活動支援事業
- 高齢者等地域活動支援ポイント事業
- 高齢者外出支援事業
- シルバー人材センター事業の支援

自立支援・重度化防止

- 運動推進事業
- 介護予防参加促進事業
- 介護予防普及啓発事業
- 訪問型・通所型サービスC
- 地域リハビリテーション活動支援事業
- 保健事業と介護予防との一体的実施

(基本目標1)令和6年度の取組状況

<取組方針1 健康づくり・介護予防の推進>

市民の健康づくり・介護予防の推進に向け、デジタルを活用しながら、積極的に健康づくりや介護予防に参加できるよう支援するとともに、リハビリテーション専門職の派遣や医療・介護データに基づくプログラムの導入などにより、効果的な介護予防活動を推進します。

◆引き続き、着実に取り組むもの ※評価A・B（達成率7割以上）のもの

区分	事業名	指標	目標値	実績	達成率
主要事業	健康ポイント事業	参加者数(人)	57,000	51,990	91.2%
	地域介護予防活動支援事業	自主グループ数	189	191	101.1%
		自主グループ登録者数(累計登録時)	2,768	2,759	99.7%
自立支援・ 重度化防止	運動推進事業	運動教室開催回数(回)	40	40	100%
	介護予防参加促進事業	65歳・70歳到達者への 介護予防リーフレット配布部数	11,842	9,249	78.1%
	介護予防普及啓発事業	はつらつ教室参加者数(実人数)	624	590	94.6%
	訪問型・通所型サービスC	通所型サービスC延べ利用者数	1,695	1,696	100.1%

※保健事業と介護予防との一体的実施については定量的な指標なし

(基本目標1)令和6年度の取組状況

<取組方針1 健康づくり・介護予防の推進>

市民の健康づくり・介護予防の推進に向け、デジタルを活用しながら、積極的に健康づくりや介護予防に参加できるよう支援するとともに、リハビリテーション専門職の派遣や医療・介護データに基づくプログラムの導入などにより、効果的な介護予防活動を推進します。

◆改善して取り組むもの ※評価C（達成率7割未満）のもの

区分	事業名	指標	目標値	実績	達成率
自立支援・ 重度化防止	訪問型・通所型サービスC	訪問型サービスC延べ利用者数(人)	389	231	59.4%
	(今後の対応) ・代替サービスである訪問看護や訪問リハ, 居宅療養管理指導の利用率が伸びており, 目標値を下回ったと考えられる。 ・訪問型サービスCについては, 短期間で生活機能を回復し, 通いの場への参加を促すことにより, 自立と生活の質の向上につながるものであることから, ケアマネジメントを作成する地域包括支援センターと連携して利用促進を図っていく。				
	地域リハビリテーション活動支援事業	自主グループへのリハビリテーション専門職派遣回数(回)	19	8	42.1%
(今後の対応) ・設立2年未満の自主グループに派遣しており, 新型コロナウイルス感染症が5類に移行し, 設立数が増加傾向にあることから, 自主グループを支援する地域包括支援センターと連携して, 本事業の周知啓発を図る。 (参考)自主グループ数 R4:187 R5:186 R6:191					

(基本目標1)令和6年度の取組状況

<取組方針2 生きがいづくりの促進>

高齢者の生きがいづくりの促進に向け、老人クラブやふれあい・いきいきサロンなどの社会参加活動の促進に取り組むとともに、シニア世代を対象とした学習機会の提供や、多様な活躍の場の提供を図ります。

また、デジタル社会において、高齢者がデジタルに親しみ、行政情報等の収集や他者との交流を続けることができるよう、高齢者がデジタルを利活用しやすい環境の整備に取り組めます。

◆引き続き、着実に取り組むもの ※評価A・B（達成率7割以上）のもの

区分	事業名	指標	目標値	実績	達成率
主要事業	高齢者等地域活動支援ポイント事業	参加者数	15,240	14,481	95.0%
	高齢者外出支援事業	交付者数	38,100	37,081	97.3%
		地域内交通の運行地区数	—	16	—
	シルバー人材センター事業の支援	会員数	1,780	1,418	79.7%

地域で支え合う社会の実現

成果指標	基準値(R4)	目標値(R8)
地域包括支援センターを知っている高齢者の割合	65.7%	70.0%

達成率	A(100%)	B(70~99%)	C(~69%)	合計
全体	15	11	5	31
主要事業	3	2	0	5
自立支援・重度化防止	3	1	1	5

主要事業

- 地域包括支援センターの運営及び機能強化
- 地域ケア会議の推進
- 認知症サポーター等の養成・支援
- 認知症サロンの推進
- ひとり暮らし高齢者等安心ネットワークシステムの推進

自立支援・重度化防止

- 生活支援体制整備事業
- 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
(担い手の育成・確保)
- もの忘れ相談会の開催
- 認知症ガイドブックの作成・配布
- 認知症初期集中支援チームの運営

(基本目標2)令和6年度の取組状況

<取組方針1 地域共生社会の構築に向けた地域での支え合い体制の強化>

地域共生社会の構築に向け、高齢者を取り巻く複雑化・複合化した課題や分野を超えた総合的な相談に対応できるよう、地域包括支援センターにおける体制・環境の整備に取り組むとともに、地域ケア会議や第2層協議体などにおいて、様々な社会資源が有機的に連携した支援体制の充実を図ります。

◆引き続き、着実に取り組むもの ※評価A・B（達成率7割以上）のもの

区分	事業名	指標	目標値	実績	達成率
主要事業	地域包括支援センターの運営及び機能強化	「事業評価」(前年度の実施状況による)の達成できている項目が全項目の80%以上であるセンター数	25	25	100%
	地域ケア会議の推進	個別課題検討会議開催回数(回)	125	161	128.8%
		地域課題検討会議開催回数(回)	101	83	82.2%
自立支援・重度化防止	生活支援体制整備事業	第2層協議体開催回数(回)	—	301	—
	介護予防・日常生活支援総合事業の推進(担い手の育成・確保)	介護予防・生活支援サービス従事者養成研修修了者数(累計)(人)	285	277	97.2%

(参考)第2層協議体設置地区:38/39地区 R6新設:2地区(富士見・錦地区) 未設置:1地区(戸祭地区)

(基本目標2)令和6年度の取組状況

<取組方針2 認知症施策の充実>

認知症の人が尊厳を保持しつつ、希望をもって暮らすことができるよう、認知症に関する市民の理解促進や相談支援、医療・介護等の切れ目ないケア体制の充実など、認知症施策の充実を図ります。

◆引き続き、着実に取り組むもの ※評価A・B（達成率7割以上）のもの

区分	事業名	指標	目標値	実績	達成率
主要事業	認知症サポーター等の養成・支援	認知症サポーター養成講座受講者数(累計)	46,700	45,753	98.0%
	認知症サロンの推進	延べ利用者数	26,000	27,843	107.1%
自立支援・ 重度化防止	もの忘れ相談会の開催	もの忘れ相談会の相談者数	72	71	98.6%
	認知症ガイドブック(ケアパス)の作成・ 配布	配布部数	7,000	7,000	100.0%

(基本目標2)令和6年度の取組状況

<取組方針2 認知症施策の充実>

認知症の人が尊厳を保持しつつ、希望をもって暮らすことができるよう、認知症に関する市民の理解促進や相談支援、医療・介護等の切れ目ないケア体制の充実など、認知症施策の充実を図ります。

◆改善して取り組むもの ※評価C（達成率7割未満）のもの

区分	事業名	指標	目標値	実績	達成率
自立支援・ 重度化防止	認知症初期集中支援チームの運営	支援終了チーム数(チーム)	5	3	60%
	(今後の対応) ・認知症初期集中支援チームの対象や支援手順について、地域包括支援センター職員等の理解促進に取り組む必要がある。 ・新任者を中心に多くの地域包括支援センター職員等がチーム員研修を受講し、認知症初期集中支援チームの対象となるケースや支援の流れなどに関する理解の促進を図れるよう、引き続き、研修の受講促進や実施体制の強化を図っていく。				

(基本目標2)令和6年度の取組状況

<取組方針4 安全で安心な暮らしの支援>

高齢者が安全で安心な暮らしを続けられるよう、地域における相談・見守り体制の充実を図るとともに、感染症予防や防災・防犯などに関する意識の高揚を図ります。

◆引き続き、着実に取り組むもの ※評価A・B（達成率7割以上）のもの

区分	事業名	指標	目標値	実績	達成率
主要事業	ひとり暮らし高齢者等安心ネットワークシステムの推進	地域包括支援センターによる安否確認人数(人) ※少ないほどよい	84	103	81.6%

介護サービスが創る笑顔あふれる社会の実現

成果指標		基準値(R4)			目標値(R8)	
必要な介護サービスを利用しながら在宅生活を継続できている高齢者の割合		14.4%			15.3%	
達成率		A(100%)	B(70~99%)	C(~69%)	合計	
全体		23	5	0	28	
主要事業		3	1	0	4	
自立支援・重度化防止		7	0	0	7	

主要事業

- ケアプランに対する助言・指導の実施
- 介護従事者等の資質の向上
- 地域住民への普及啓発
- 家族介護教室等

自立支援・重度化防止

- 認定調査内容の点検等の実施
- 認定審査会委員・認定調査員を対象とした研修の実施
- 住宅改修・福祉用具の点検
- 縦覧点検・医療情報との突合
- 医療・介護関係者の情報共有の支援
- 在宅医療・介護関係者に関する相談支援
- 医療・介護関係者の研修

(基本目標3)令和6年度の取組状況

<取組方針3 介護サービスの質の確保・向上>

介護サービスの質の確保・向上に向け、国の指針などを踏まえて介護給付の適正化を図るとともに、介護人材の育成・支援に取り組めます。

◆引き続き、着実に取り組むもの ※評価A・B（達成率7割以上）のもの

区分	事業名	指標	目標値	実績	達成率
主要事業	ケアプランに対する助言・指導の実施	ケアプラン点検の実施件数	145	115	79.3%
	介護従事者等の資質の向上	介護支援専門員等研修会開催回数	5	5	100%
自立支援・ 重度化防止	認定調査内容の点検等の実施	調査票点検の実施率	100	100	100%
	認定審査会委員・認定調査員を 対象とした研修の実施	認定審査会委員研修出席率	100	100	100%
		認定調査員研修出席率	100	100	100%
	住宅改修・福祉用具の 点検	住宅改修調査件数	20	21	105%
		福祉用具調査件数	10	11	110%
	縦覧点検・医療情報との突合	縦覧点検の実施件数	5,900	5,487	93.0%
医療情報との突合件数		9,700	12,277	126.6%	

(基本目標3)令和6年度の取組状況

<取組方針4 在宅医療・介護連携の推進>

医療機関や介護サービス事業者などの関係者間の連携を推進するため、円滑な連携に向けた体制の強化や専門職の育成・確保に取り組むとともに、在宅での療養について、市民の理解促進を図ります。

◆引き続き、着実に取り組むもの ※評価A・B（達成率7割以上）のもの

区分	事業名	指標	目標値	実績	達成率
主要事業	地域住民への普及啓発	在宅療養に関する講座の参加者数(累計)(人)	2,400	2,731	113.8%
	家族介護教室等の開催	家族介護教室回数(回)	56	56	100%
自立支援・ 重度化防止	医療・介護関係者の情報共有の支援	訪問診療を受けた患者数(人)	2,600	2,664	102.5%
	在宅医療・介護関係者に関する相談支援	ブロック連携会議の開催回数(回)	16	16	100.0%
	医療・介護関係者の研修	医療・介護従事者向け研修参加者数(累計)(人)	5,800	5,906	101.8%

いつまでも自分らしさを持ち，自立した生活の実現

成果指標	基準値(R4)	目標値(R8)
高齢者の住宅に対する満足度	82.1%	83.1%

達成率	A(100%)	B(70~99%)	C(~69%)	合計
全体	15	6	1	22
主要事業	3	1	0	4
自立支援・重度化防止	0	0	0	0

主要事業

- 高齢者等ホームサポート事業
- 高齢者向け住宅の普及促進
- 住宅確保要配慮者に対する居住支援
- 地域連携ネットワークの構築

(基本目標4)令和6年度の取組状況

◆引き続き、着実に取り組むもの ※評価A・B（達成率7割以上）のもの

区分	事業名	指標	目標値	実績	達成率
主要事業	高齢者等ホームサポート事業	登録者数	610	526	86.2%
	高齢者向け住宅の普及促進	サービス付き高齢者向け住宅の整備戸数	1,820	1,794	98.6%
		セーフティネット専用住宅登録戸数	21	27	128.6%
		軽費老人ホーム(ケアハウス)定員数	575	575	100%
	住宅確保要配慮者に対する居住支援	居住支援協議会の相談・支援件数(累計)	100	115	115.0%
	地域連携ネットワークの構築	成年後見制度の認知度	61.0	73.1	119.8%

介護保険サービスの見込み量と実績について

第9期介護保険事業計画の給付費等について

第9期介護保険事業計画(令和6～8年度)の初年度である令和6年度について、

- ・第1号被保険者数や要介護認定者数・認定率は計画どおり
- ・要介護度別の認定率において、**要支援1が計画比116%と増加する一方、要介護2～5は計画比90%程度にとどまっている。**

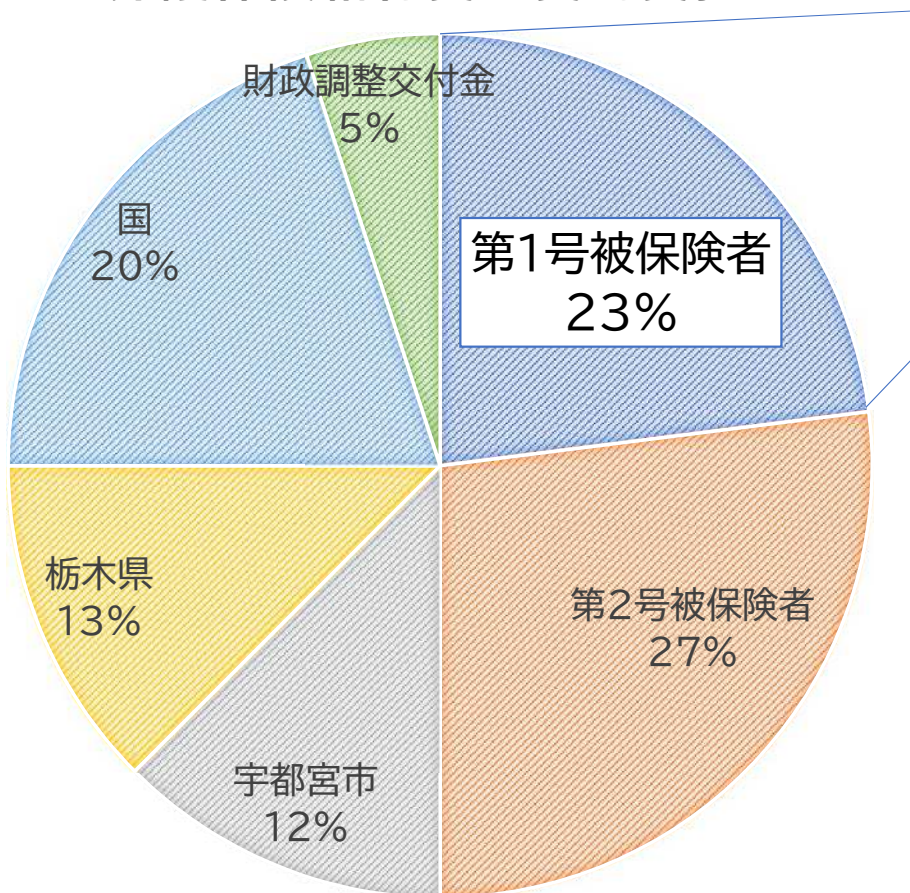
	令和6年度		
	計画値	実績値	対計画比
第1号被保険者数 (人)	136,050	135,650	99.7%
要介護認定者数 (人)	24,549	23,866	97.2%
要介護認定率 (%)	18.0	17.6	97.5%
要支援1 (%)	2.7	3.0	116%
要支援2 (%)	3.1	3.0	97%
要介護1 (%)	3.1	3.1	105%
要介護2 (%)	3.2	2.9	91%
要介護3 (%)	2.3	2.1	92%
要介護4 (%)	2.4	2.1	89%
要介護5 (%)	1.4	1.2	89%

第9期介護保険事業計画の給付費等について

令和6年度 給付費 (単位:千円)			
	計画値	実績値	対計画比
総給付費	37,914,832	36,632,976	96.6%
施設サービス	10,768,767	10,400,461	96.6%
居住系サービス	2,888,264	2,906,855	100.6%
在宅サービス	20,198,470	19,411,426	96.1%
高額介護サービス等	1,745,489	1,621,623	92.9%
地域支援事業	2,313,842	2,292,611	99.1%

第9期介護保険事業計画の給付費等について

介護保険給付費の費用負担



令和6年度 保険料等 (単位:千円)

	計画値	実績値	対計画比
介護保険料等	9,483,406	9,679,935	102.1%

施設整備の状況

1 施設・居住系サービス

区分	R6実績	計画				
		R6	R7	R8	期間内整備総数	計画期末
特別養護老人ホーム	8床	21床	0床	0床	21床	2,537床

(今後の対応)

ショートステイの利用率が7割を超えない事業所を対象に、ショートステイから特養への転換を促すこととしており、引き続き、施設の利用状況を踏まえ、転換を促進していく。

2 地域密着型サービス

区分	R6実績	計画				
		R6	R7	R8	期間内整備総数	計画期末
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	2事業所	2事業所	1事業所	5事業所	10事業所
小規模多機能型居宅介護・ 看護小規模多機能型居宅介護	0	2事業所	—	—	2事業所	22事業所
認知症対応型共同生活介護	27床 (R7:27床予定)	54床	—	—	54床	522床

(今後の対応)

定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護については、事業者の参入がないことから、今年度行う次期計画の基礎調査において、ニーズ等を調査し、整備必要数を精査するとともに、必要に応じて支援策を検討していく。

令和7年度 主な新規・拡充事業

オーラルフレイル予防



- ①摂食・嚥下機能の維持・向上
- ・介護予防教室において、口腔機能チェックと摂食・嚥下機能の維持・向上に向けた実技を実施
 - ・自主グループには栄養士や歯科衛生士を派遣

ヒアリングフレイル予防

加齢性難聴セルフチェック

氏名() 年齢()

ご自身の聞こえをチェックしてみましょう。 ※※※※※※※※

項目	はい	ときどき	いいえ
①相対音の人と会う時、聞こえないことで気取ったり遠い音にする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②家族との会話において聞こえないことでストレスを感じる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③のりで話しかけられると聞き取りにくい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④聞こえないことで不快感があると感じる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤友人や知所の人と会話をすると、聞き取れなくて断る	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥よく聞こえないため、人と会うのをためらう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦聞こえないことで、意識と口癖に差がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧ラジオやテレビの音が聞き取りにくい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨聞こえないことで、やむを得ず大声で話さなければならないと感じる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑩レストランなどで話し声が聞き取れない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

はい ×4 =

ときどき ×2 =

いいえ ×0 =

得点:

10点以上・・・軽度～中等度の難聴の可能性あり
24点以上・・・高度～重度の難聴の可能性あり

- ①聞こえのチェック
- 聞こえの状態が確認できるチェックシートを作成し、介護予防教室などにおいて活用
- ②高齢者福祉補聴器交付事業
- 耳鼻科医の意見を踏まえ、交付要件である聴力基準を引き下げ
- | 旧 | 新 |
|--------|--------|
| 55デシベル | 50デシベル |

eスポーツ



- ①eスポーツ体験会
- ・介護予防や生きがいづくりの促進が期待できる高齢者向けeスポーツ体験会を老人福祉センター等で実施
 - ・ゲーム機器の操作方法の指導や助言を市内大学生が行うなど、世代間交流の機会を提供

認知症の人にやさしい地域づくり



①行方不明者の搜索訓練の地域展開

認知症の人にやさしい地域づくりに向け、地域の見守り体制の強化をはじめ、関係者のネットワークの強化や地域活動への意欲向上につながるよう、認知症の人の行方不明時の搜索を円滑に行うためのマニュアルを作成し、搜索訓練の地域展開を図る。

成年後見制度の利用促進



①成年後見制度の利用支援

低所得者の申立費用の助成や成年後見監督人等への報酬助成を開始

②市民後見人の養成

・市民後見人養成研修を経て、令和6年度末に本市の市民後見人候補者名簿に登録した17名を対象に、受任に向けたフォローアップ研修を実施

孤独・孤立対策の充実

地域住民同士の交流促進



①移動販売を活用した交流促進・生活支援事業

身近な場所で買物ができる民間の「移動販売」を, 地域住民の交流の場に合わせて実施することにより, 地域住民同士の交流の促進と, 買物の利便性を高める生活支援, 地域の見守り活動に取り組む。

事業者

- ・移動販売の実施
- ・利用者への声かけ
(交流の場への参加や見守り)

地域(第2層協議体等)

- ・実施場所の選定
- ・自治会集会所等の貸出
- ・自治会回覧等による周知

行政

- ・事業者と地域の調整
- ・利用促進(公共施設の貸出・広報)
- ・移動販売の導入支援(初期費用支援)